

伊万里ハーフマラソン2016



思い思いの格好で、大会を盛り上げたランナーたち。応援に駆けつけた沿道の市民の心をなごませてくれました。



1月11日、市街地や伊万里湾大橋を巡る『伊万里ハーフマラソン2016』が開催されました。全国から2,700人余りの市民ランナーが参加。ハーフ(21.0975^{km})・10^{km}・3^{km}のコースに分かれ、初春の伊万里路を爽快に走り抜けました。[11ページに関連記事を掲載しています]



10^{km}の部の折り返し地点で旋回するランナー



各コースの先頭付近では、デッドヒートが繰り広げられました。



給水所で、ランナーが飲む水を準備するボランティアスタッフ



自分の限界に挑戦し、ゴールをめざして懸命に走ったランナーたち



大会に出場し、ガイド役の伴走者と走る視覚障害者



給水所付近でランナーを待ちました。『いつ来るかなあ...』



コース沿道で、横断幕を持ちながら声援を送る地元の子どもたち。『ガンバレ〜!!!』



給水所のスタッフが着ていたカブトガニ法被



スタート・ゴール地点の会場には、給水所や軽食・物産コーナーが設けられました。



『甘いものをどうぞ。』おもてなしの心がランナーを勇気づけます。



当日は、市民の応援がランナーを後押ししました。『もう少しよ!!!』



人のうごき

平成 28 年 1 月 1 日現在

- 人口 56,339 人 (− 29)
 - 男 27,030 人 (− 12)
 - 女 29,309 人 (− 17)
 - 世帯 22,797 世帯 (− 14)
- () は前月比

広報 伊万里 2016-2

- 発行日/平成 28 年 2 月 1 日
- 発行編集/伊万里市情報広報課広報係
(0955)23-4313 (直通)
- 〒848-8501 佐賀県伊万里市立花町 1355 番地 1
- 伊万里市のホームページ
<http://www.city.imari.saga.jp/>
- 印刷/山口印刷株式会社

今月は森林について特集しました。私自身、景色として山や森林の色を眺めることはあっても、特に関心が高かったわけではありません。ましてや市内の森林が荒廃していることなどは知りませんでした。森林の果たす役割を考えると、荒廃森林をよみがえらせることは、私たちが生きていく上でたいへん重要です。しかし、人口減少が進む中、林業事業者の高齢化や担い手不足といったさまざまな状況を考えると、あまりにも壮大なこの課題を解決する方法はあるのだろうかとも感じます。関係事業所や企業、また地域では、将来を考えた各種取り組みが展開されています。私にもできることは何か。まずは市民の皆さんに関心をもっていただくための機会として、記事にできたことでしょうか。(令)

編集室から